

日本共産党 品川区議会議員
 Japanese Communist Party 2024年2月25日
区政報告 No. 373



安藤たい作
 ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索

事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230




介護職員待遇改善、補聴器助成拡大、学用品無償化etc.

住民運動と議会論戦で予算案に具体化

1月30日、共産党区議団は来年度予算案について説明を受けました。防災や福祉、子育て支援などの分野で、区民運動と力合わせ共産党が議会で論戦してきた切実な要望がいくつも盛り込まれることが明らかになりました。主なものをお知らせします。

防災対策

- 携帯トイレを1人20個、40万全区民に配布
- マンションエレベーターに設置する防災チエア(非常用品入り)無償配布



- 木造住宅等の耐震診断費用が全額助成に。非木造住宅の耐震診断・補強設計助成も拡充(耐震診断:上限10万円から80万円に)
- 旧耐震木造住宅除却助成が区内全域に拡大
- 木造住宅の感震ブレイカー(一括遮断型II分電盤型とアース付きコンセント型)補助を増額し、対象地域を区内全域に拡大



福祉・介護・子育て支援

- 整備地域不燃化加速事業(老朽建築物の除却や建替に伴う設計・工事監理に係る一部費用の助成)が中延4・小山2丁目に拡大
- 高齢者補聴器購入費助成の所得制限撤廃(65歳以上の全員が対象に)
- 高齢者インフルエンザ予防接種種代2500円が無料に
- 小児インフルエンザ任意予防接種補助の対象拡大(現在は1歳から中学3年生まで1回10000円の補助を生後6か月から高校3年生相当までに拡大)

- 高年齢者・障害者の救急代り通報システムの利用料が無料に。人工呼吸器使用者まで対象拡大

- 障害児の補装具・日常生活用具の所得制限撤廃
- 介護・障害福祉職員へ住居支援手当:月1万円を支給(東京都の助成II5年未満:月2万円、6年以上:1万円の助成に上乗せ)

- 区内2か所目の児童発達支援センター整備(24年度建物の改修工事・運営事業者公募、25年度開設)
- 区立小中学校の学用品を全額無償化(書道用具や絵の具、ドリルなどの副読本等、学年ごとに1人当たり11000〜39000円を設定し、児童生徒数に応じた一定の金額を各学校に交付する)

ジェンダー平等条例を制定

- ジェンダー平等と性の多様性を尊重し合う社会を実現するための条例の制定に伴い、推進会議の設置など推進体制や相談体制を整備

まちの話題

いま、どーなってるの？

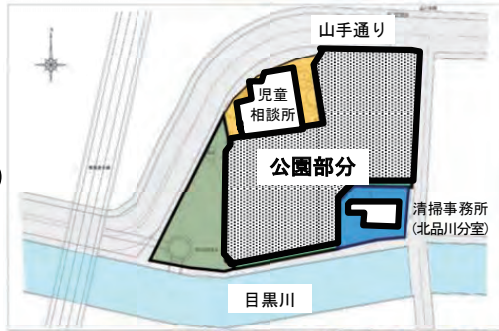
工事中の区民利用の代替措置が求められる…子どもの森公園(怪獣公園)の全面改修

怪獣公園として親しまれている子供の森公園。児童相談所の開設(今年10月)や、公園内の清掃事務所分室の場所移動、浸水対策設備工事の完了等に伴い、公園の敷地の再編・リニューアル工事が予定されています。

アンケートやワークショップの実施、昨年10/17には住民説明会も行われました(12名参加)。少年野球場でグラウンドゴルフなどの健康づくり活動を行っている高齢者団体の皆さんからは、工事期間中の代替場所を求める意見等も上がり、「期間中に(整備内容の工夫等で)部分的・一時的な使用ができるか等については検討し、来年度の説明会で説明する」との回答でした。少年野球にも大きな影響です。

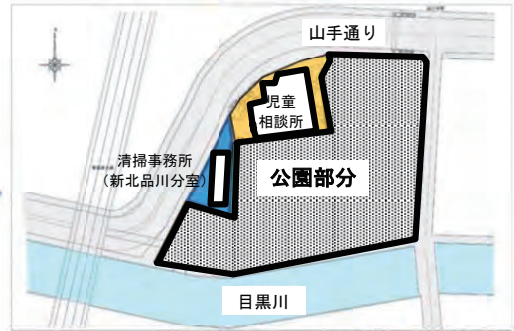
- 2024年度夏前?都市計画説明会
- 2025年度秋頃?工事説明会→工事着工
- 2026年度末 工事完了、開園

現在



現行の面積：6,160㎡
拡張予定部分の面積：1,563㎡

整備後



整備後の面積：7,944㎡
(開園当初7,604㎡より340㎡増加)

工事は少なくとも1年以上はかかる予定で、その間は公園は完全閉鎖に。オール役所で、代替措置を用意すべきです。

地震は心配、でもお金が…、でもいませら…

品川シエルター



をご存じですか？

- ✔いつもの部屋を丸ごと1つ耐震化、安全にします
- ✔費用は助成金でほぼ持ち出し無し
- ✔居ながら工事で工期は2~3日

【対象の方】

- ◆高齢者または障害者のいる世帯
- ◆旧耐震(1981年5/31以前に建築)の木造住宅
- ◆アパートの方は大家さんの承認があればOK



実際に設置いただいたお部屋です

☎5742-6634 都市環境部 建築課 耐震化促進担当

「区議団報告」への感想が届きましたのでご紹介します

「毎日、つらく苦しいことばかりですが区議団報告を受け取る時ほど感情が高ぶる、うれしい思いができることはめったにありません。報告を読み、4人という議員数を感じさせず品川区議会の中でとりわけ目立ち、羽田新飛行ルートの問題、ガザ地区で生活している民間人や補聴器などなど支援を必要としている方々にも寄り添いながら活動してきたことを実感いたしました。まさに当事者と区議会を直接つなぎ合わせてきたのが、日本共産党品川区議団であることを実感いたしました。…私は今後結婚するということもあるかもしれませんが、そのための子育て支援策、保育園は子どもを預けるだけではなく、子どもを通し家庭と社会の架け橋とになります。家庭を社会の中で孤立させない機能もあります。保育園が十分機能できるような行政支援策、今後よろしくお願いいたします。」(区内在住の30代の方)

【お詫びと訂正】

「日本共産党品川区議団報告1.2月号」1面左上、羽田新飛行ルートの地図の「大崎」との一部表示が、「上大崎」と間違っ表記されておりました。お詫びして訂正いたします。

日本共産党品川区議団


第三火曜18:30~20:30は弁護士を迎えての**無料法律相談会**

3月は**3/19(火)**

【会場】安藤たい作事務所(西品川3-16-3・右地図) 【主催】共産党品川区委員会

*予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらず



安藤たい作(あんどう たいさく)プロフィール
1974年宮城県仙台市生まれ。宮城教育大学に在学中に共産党に入党。漫画家を志し98年上京。ハケンで働きながら02年コミック誌奨励賞受賞。06年~品川区議会議員。5期目。文教委員会。党区議団幹事長。家族・妻、二女。好きなもの:麺類、少年ジャンプ。

